



学科HP

# 機械工学科



## こんな技術者に育てます！

「ものをつくる」ための機械工学の基本と幅広い専門知識、さらに知能・デザインの基礎を身につけ、輸送・環境・宇宙海洋開発、電気・情報、医療・福祉、食品、農林水産業等、あらゆる産業分野における機器・システムの設計・開発・整備・製作・管理等で活躍できる、課題発見力・問題解決能力・他者と協同できる創造力ある実践的な機械技術者を養成します。

## こんな特徴があります！

機械を設計・開発・製作するための基礎知識や機械加工の技術、知能・デザイン分野の知識等、実際にものを作り込む力を身につけることができます。また、自ら、答えが1つに定まらない工学的问题や課題を発見して、計画的に調査・分析・討論・発表を取り組み、論理的に解決策を導いていく問題解決能力を身につけることができます。さらに、教育・研究で最先端の機械設備や高度な実験装置を利用できます。

チューーター制で専門学科の教員から、生活や進路指導まで、きめ細やかな助言・支援を受けることができます。

女子学生は少ないですが、近年、増加しつつあり、女子茶話会等を行って、交流を深め、女性教員を中心としたケアを行っています。

4年次に工場見学旅行を行っており、就職活動に備えることができます。

企業・大学説明会、企業見学等が多く開催しており、将来のキャリア形成をじっくり考えることができます。就職面では、求人件数が5学科で最も多いです。

進学では、鹿児島大学、熊本大学、九州工業大学への推薦編入（面接試験のみ）が多いです。

危険物取扱者乙種第4類やシステム安全等、機械系の資格取得も可能です。

## VOICE

### 高専に入学してみて



2年 林永遠<sup>2</sup>  
和泊中学校出身

私は小さい頃から自動車やバイクに興味があり、これからの人々の生活に役立てるような乗り物を開発したかったため入学しました。高専では、1年生から専門科目の授業や実習があり、さらに、日々の寮生活や部活動など、充実した学生生活を過ごすことができます。ぜひ、高専に入学して、楽しい日々を過ごしませんか！！



4年 山下琳太郎<sup>4</sup>  
牧園中学校出身

### 夢実現に向けて、 頑張っています！

高専は、卒業したら就職というイメージが強いかもしれませんのが卒業後は大学への編入学、専攻科への進学、起業など幅広い選択肢があります。また、専門の知識を持つ先生方の授業は非常に興味深く、更にOB・企業の方々の講話を聴く機会もあり、参考になります。私もさらに知識を深めて人の役に立つものづくりができるよう成長していきたいです。

# 5年間の学び



工作実習や機械工学演習、創作活動で、ものづくりの楽しさを体験し、その基礎を学びます。地元企業の現場見学も行います。



ものづくりの基礎技術を工作実習で体得し、機械工作、力学、製図の基礎も学びます。AI基礎やプロダクトデザイン等、知能・デザイン系の学習が始まります。



バギーの分解組立では、実機で構造や機構を学びます。材料や設計法、CAD 製図等、専門科目を本格的に学び、情報処理やデジタルデザイン、回路情報工学等、情報電気系の基礎も学びます。

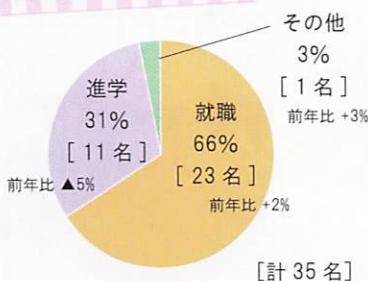


熱流体のエネルギー・制御・メカトロニクスの専門科目を深く学びます。創造デザインでは自分で考えたアイデアを形にする、ものづくりのプロセスを身につけます。また、インターンシップや機械工学科のみで行っている工場見学旅行に参加して、現場を肌身で感じ、就職活動に備えます。



卒業研究および卒業設計では、自ら問題・課題を発見し、答えが1つに定まらないテーマに取り組みます。専門の内容をさらに深く掘り下げて、問題を解決していく能力を身につけ、その成果を発表して、5年間の総まとめを行います。

## 進路 / 令和5年度



## VOICE

### 二渡 寿樹さん

平成31年度  
機械工学科卒業  
令和3年度  
機械・電子システム工学専攻修了  
《進学先》  
東京大学大学院  
新領域創成科学研究科  
人間環境学専攻



進学

### 平島 和加奈さん

平成30年度  
機械工学科卒業

《就職先》  
株式会社 東研サーモテック



就職

現在、大学院にて歩行支援を行うロボットの研究に取り組んでいます。研究では、3DCADを使用した設計やプログラミング等を行っています。そのため、高専時に学んだことを活かす機会が多く、高専で過ごした時間は得難い経験だったなど日々感じています。勉学以外にも様々な活動がありますので、とても魅力的な学校です。

私は、社内で熱処理加工された製品が、お客様の求める品質や硬さになっているかを確認する品質管理の仕事をしています。様々な検査機器を使って、製品の硬さを測ったり、金属組織を見たりしています。高専の機械工学科で学んだ材料学の知識がそのまま仕事に活かせており、高専で専門的知識を学べてよかったですと感じています。